

# 精神・神経病態研究拠点シンポジウム

2025年2月27日(木) 10:00 ~ 17:40

会場：ウインクあいち 大会議室1002

開会挨拶	
10:00 ~ 10:10	湯澤 由紀夫 (藤田医科大学 学長)
シンポジウム1 (20分×5) 座長：山下 貴之	
10:10~10:30	「ヒト脳進化から脳形成障害を理解する」 難波 隆志 (藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 神経発生学部門／ 医学部 発生学/ヘルシンキ大学 HiLIFE Neuroscience Center)
10:30~10:50	「神経ガイダンス分子による病態制御」 山岸 覚 (浜松医科大学 光医学総合研究所 革新的診断治療法研究部門 光神経解剖学)
10:50~11:10	「逆境の小児期体験感受性を規定する生物学的基盤の探索」 牧之段 学 (藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 変革融合精神医学部門／ 医学部 精神神経科学)
11:10~11:30	「マカクザルを用いた社会行動の神経機構に関する研究」 磯田 昌岐 (自然科学研究機構 生理学研究所 システム脳科学研究領域 認知行動発達機構研究部門)
11:30~11:50	「内受容感覚・感情・意思決定の脳・身体メカニズム」 大平 英樹 (名古屋大学大学院 情報学研究科 心理学講座)
11:50~12:50	昼休憩
特別講演 (40分×1) 座長：貝淵 弘三	
12:50~13:30	「新規抗精神病薬ブレクスピプラゾールの創薬研究」 菊地 哲朗 (大塚製薬株式会社 医薬品事業部／藤田医科大学 橋渡し研究統括本部)
シンポジウム2 (20分×5) 座長：毛利 彰宏	
13:30~13:50	「薬物依存症の新規治療戦略」 永井 拓 (藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 神経行動薬理学部門)
13:50~14:10	「パーキンソン病治療への新たな可能性：PKA/Rap1カスケードの役割を探る」 佐野 裕美 (藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 分子神経病態システム部門)
14:10~14:30	「病態におけるミクログリアの機能」 和氣 弘明 (自然科学研究機構 生理学研究所 基盤神経科学研究領域 多細胞回路動態研究部門/ 名古屋大学大学院 医学系研究科 機能形態学講座 分子細胞学分野)
14:30~14:50	「神経変性疾患の個別モデル構築を目指して：多系統萎縮症の超早期診断から進行追跡、治療開 発」 川畑 和也 (藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 脳治療情報学部門／ 医学部 脳神経内科学)
14:50~15:10	「パーキンソン病とアルツハイマー病の超早期診断方法と予防法開発」 渡辺 宏久 (藤田医科大学 精神・神経病態解明センター ヒトイメージング部門／ 医学部 脳神経内科学)
15:10~15:30	休憩

シンポジウム3 (20分×6) 座長：小清水 久嗣	
15:30 ~ 15:50	「神経精神疾患創薬に向けたオミクス技術の展開」 瀬藤 光利 (浜松医科大学 医学部医学科 細胞分子解剖学講座／ 光医学総合研究所 国際マスイメージングセンター)
15:50~16:10	「データ駆動型脳科学研究を支援する情報基盤の構築」 吉本 潤一郎 (藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 計算科学部門／ 医学部 医用データ科学)
16:10~16:30	「岐阜薬科大学の取り組み～創薬基盤技術による開発候補製品の創製とDDS技術による研究支援～」 原 英彰 (岐阜薬科大学 学長)
16:30~16:50	「ライフスタイルとうつ病病態」 毛利 彰宏 (藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 神経化学部門／ 医療科学部 レギュラトリーサイエンス分野)
16:50~17:10	「動物モデルとヒト検体を用いた神経発達障害・てんかんの研究」 星野 幹雄 (国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 病態生化学研究部)
17:10~17:30	「中枢神経系疾患の再生医療と創薬研究」 岡野 栄之 (慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター／ 藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 神経再生・創薬研究部門)
閉会挨拶	
17:30 ~ 17:40	星長 清隆 (藤田医科大学 理事長)